施策の方向 VI-3 市の環境配慮の推進

指標	目標・現状・指標がめざす方向			
公用車における低公害				
車・低排出ガス車普及	【現状】公用車への八都県市指定低公害車の累計導入台数			
	: 1, 119 台、導入割合 70.8%(2009 年度)			
台数	【指標がめざす方向】多いほうが良い			
グリーン購入の実施	【目標】川崎市グリーン購入推進方針に定める調達目標を達成すること			
状況	【現状】紙類の平均:97.4%、文具類の平均:98.8%(2009年度)			
	【指標がめざす方向】(割合が) 高いほうが良い			
市の事務・事業に伴う	【目標】2020 年度までに 2008 年度比 20%以上削減			
温室効果ガス総排出量	【現状】390, 778 トン CO ₂ (2008 年度)			
	【指標がめざす方向】少ないほうが良い			

目標・指標の達成状況		方向 評価
■指標:公用車における低公害車・低排出ガス車普及台数 ・導入した公用車は 146 台で、そのうち 134 台が九都県市指定低公害車 (対前年度:導入割合 1.8%増加、対基準年度:多い)	3	
■指標:グリーン購入の実施状況・紙類の平均:96.6%(前年度:98.0%)、文具類の平均:94.9%(前年度:96.1%)(対前年度:割合が2.6%減少、対基準値:低い)	なし	2
■指標:市の事務・事業に伴う温室効果ガス総排出量 ・373,577 トン CO₂ (対前年度:22,567 トン減少、対基準値:少ない)	3	

現状

■公用車における低公害車・低排出ガス車普及台数

公用車における低公害車・低排出ガス車の積極的な導入のため、「川崎市公用車の調達、使用及び管理に関する環境対策要綱」により、市が年度ごとに定める川崎市グリーン購入推進方針のうち自動車に関する事項に基づく公用車の調達を推進しました。

■グリーン購入*108の実施状況

庁内におけるグリーン購入の一層の推進を目的として、グリーン購入法に規定される川崎市の調達 方針「平成 14 年度川崎市グリーン購入推進方針」を 2002 年7月に策定し、14 分野 154 品目を 対象品目として指定しました。2011 年度は対象分野、品目を 20 分野 267 品目に拡大した「平成 23 年度川崎市グリーン購入推進方針」を策定し、グリーン購入を推進しました。

また、価格に加えて環境性能を含めて総合的に評価し、もっとも優れた製品やサービス等を選択するため、平成23年度川崎市環境配慮契約推進方針を策定し、環境に配慮した契約を推進しました。

■市の事務・事業に伴う温室効果ガス総排出量

地球温暖化対策推進計画の基本施策の一つである「市役所の率先取組の推進」にあたり、エコオフィス管理システムを活用し、データの収集や管理を行っており、2011 年度の市の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量は373,577t-CO₂となっております。内訳をみると、廃棄物焼却で161,247t-CO₂(43.2%)、下水処理で80,577t-CO₂(21.6%)を占めており、両者で温室効果ガス総排出量の約3分の2を占めています。

具体的施策事業の概要

施策の方向

施策の柱

VI-3 市の環境配慮の推進

▼VI-3-1 市の事業における率先的な環境配慮の推進

*108 グリーン購入: (巻末索引用語参照)

VI-3-1 市の事業における率先的な環境配慮の推進

Ⅵ-3-1-1 市の事業における率先的な環境配慮の推進

具体的施策名	2011 (平成 23) 年度実績	2012 (平成 24) 年度計画等
グリーン購入推進方針による取組 [環:地球環境推進室]	■現状「グリーン購入の実施状況」参照	グリーン購入推進方針を推進するとと もに平成 25 年度グリーン購入推進方 針を策定
環境配慮契約推進方針による取組 [環:地球環境推進室]	■現状「グリーン購入の実施状況」参照	環境配慮契約推進方針を推進するとと もに平成 25 年度環境配慮契約推進方 針を策定
環境調査の実施 [環:環境評価室]	まちづくり局の事業計画計1件につい て実施	事前調査に基づき実施予定
公共建築物に関する CASBEE 川崎 による自主的な評価の実施 [ま:施設計画課]	届出対象となる 5,000 ㎡を超える建築物のほか、2,000 ㎡以上 5,000 ㎡以上 5,000 ㎡以下の建築物について4件実施	これまで、延べ面積 5,000 ㎡以下 2,000 ㎡以上のものについて自主的に届出を行ってきたが、平成 24 年 10 月の条例改正により届出対象規模が延べ面積 2,000 ㎡に引き下げられたことから、改正後は条例に基づき届出を行う。
汚泥焼却の高度化等による温室効果ガスの削減 [上下:下水道計画課]	高温焼却が可能となるよう段階的な設備更新を実施	継続実施
水処理センターにおける省エネル ギーの推進 [上下:下水道計画課]	省エネ効果の高い機器の導入等により、中長期における年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減に向けた取組を実施	継続実施
下水排熱の下水道施設内冷暖房へ の利用等、下水の未利用エネルギ ーの利用 [上下:下水道計画課]	【 I -2-1-3 施策参照】	継続実施
公共施設のエネルギー需要特性に 応じた効率的なエネルギー供給シ ステムの採用の推進 [ま:施設計画課]	【 I -2-1-1 施策参照】	【 I -2-1-1 施策参照】
効率的なエネルギー供給システム の導入(川崎病院、多摩病院) [病:川崎病院事務局庶務課] [病:経営企画課]	【 I -2-1-2 施策参照】	【 I -2-1-2 施策参照】
長沢浄水場への機能集約(浄水場の統廃合)による消費エネルギーの削減 [上下:水道計画課]	長沢浄水場の第1期工事継続、潮見台 浄水場の廃止	長沢浄水場の第1期工事完成
浄水場等における省エネルギーの 推進 [上下:調整担当]	中長期における年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減に向けた取組を実施	継続実施
公共施設及び民間施設への太陽エ ネルギー利用施設の導入の推進 [ま:施設計画課] [環:地球環境推進室]	【 I -2-1-1 施策参照】	【 I -2-1-1 施策参照】
公用車における環境配慮の推進 [環:地球環境推進室] [環:交通環境対策課]	口公用車への導入台数 2011 年度に導入した 146 台のうち 134 台が九都県市指定低公害車	継続実施
庁舎等における省エネルギー対策 等の推進 [環:地球環境推進室]	・照明の LED 化の実施 ・窓への遮熱フィルムの導入 ・ESCO 事業の実施 ・「(仮称)環境配慮型施設等設計指 針」の検討	・照明の LED 化の実施 ・ESCO の効果の検証 ・「(仮称)環境配慮型施設等設計指 針」の検討の実施

総合評価

	施策の方向	指標	指標 評価	方向 評価	総合評価
VI — 1	環境教育・環境学習の 推進	環境関連施設利用者数(環境学習センター等入館 者数)	3	3	
VI — 2	環境パートナーシッ	協働による環境保全活動の実施状況			
	プの推進	資源集団回収量	1	4	
		市民植樹参加者数	なし	•	2
		まちの美化運動等参加者数	2		
M — 3	市の環境配慮の推進	公用車における低公害車・低排出ガス車普及台数	3		
		グリーン購入の実施状況	なし	2	
		市の事務・事業に伴う温室効果ガス総排出量	3		